

『震災雑感』

仙台工事事務所 国塚 準一

東日本大震災が発生してから、もう2ヶ月で一年になります。私は、震災直後の3月15日より現在まで、東北最大の物流基地である仙台港の夢メッセ・アクセル及び周辺臨港道路のがれき片付け作業や清掃作業の指揮を執っております。今回は、震災直後から現在までの仙台港付近の感想と変遷を、この冊子をお借りして発表したいと思います。

◎平成23年3月15日 現場は悲惨で津波の恐ろしさを痛感した日でした。

どこから着手すべきか、また、重機・燃料・作業員の手配はどのようにするかなどを熟慮し、とにかく明日からやれる限りがんばろうと自分自身に誓いをたてたことを思い出します。

周辺道路



夢メッセ



◎平成23年12月1日 現在

全体的には、片付け作業や清掃作業は完了していますが、今後の港湾施設や道路等の復旧には相当な費用と時間が必要だと思われます。

周辺道路



夢メッセ



・おわりに

未曾有の大災害の復旧は、確実に進んではいるものの、本当の復興はこれからです。今後もスピード感をもって復興のため作業に取り組んで行く覚悟です。

さらに、東北最大の物流基地である仙台港の復興は宮城県だけではなく、東北地域経済の復活にも影響しますので、今後の復旧工事に携わる各建設会社の皆様にもこの趣旨を十分に理解されまして、工事に臨んでもらいたいものだと思っております。

会員だより 北川ヒューテック(株)東北支店

『復興に向けて』

東北支店営業部 梅森 健剛

昨年3月11日に発生しました「東日本大震災」により被災されました皆様には心より見舞い申し上げます。昨年は「東日本大震災」をはじめとして「台風12号」「集中豪雨」等、大きな自然災害がありました。

震災を昨年経験し、私にとっても今年のお正月はこれまでにない特別なものとなりました。昨年末に感動を覚えたことを述べたいと思います。

それは年末に行われた紅白歌合戦のことです。

私自身、紅白を通し初めて知りましたが、福島県出身の猪苗代湖ズの「I love you & I need you」が披露されました。ボーカルの「ふくしま！ふくしま！」絶叫するよう、故郷に捧げる歌う姿、他のメンバーも渾身の力を込めて演奏する姿に心を打たれました。

「I love・・・」は東日本大震災後に故郷・福島への恩返しのため結集した4人による復興応援歌で、しかも、収益の全額を義援金として寄付しているという事を聞きました。ただただ頭の下がる思いです。

年末年始は、家族全員で故郷へ帰省しました。父の体の具合が悪いということもあり、姉家族とも連絡を取り合い、10年ぶりに身内全員が揃う賑やかな正月を故郷で迎えることができました。家族揃って見た紅白歌合戦を通して、改めて故郷の大切さ、家族の絆を再確認する事ができました。

まだ、不自由な避難生活を送っている人たちが、たくさんいます。どんなに辛くても、故郷を愛する気持ちが必ず復興につながると信じています。

当支店も震災以降、他支店からの応援社員及び作業員の協力をうけ、応急復旧から本復旧へと全力を尽くし取り組んでいます。

会員の皆様方と共に協力し合い、1日でも早い復興に取り組んで参りたいと思います。

今年も、どうぞ御指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

